

令和4年4月4日 谷田辺

～ 新小学1年生が安心して学校に登下校できるように ～

(公 財) 日本相撲協会が ランドセルカバーを墨田区に寄贈！

墨田区は、公益財団法人日本相撲協会(横綱一丁目3番28号)から、墨田区立小学校の新1年生に対して、「ランドセルカバー」2,000枚の寄贈を受けた。区は、区立小学校 全25校の新1年生 約1,900名に配布し、児童たちが安心して登下校できるように活用していく。(この取組は、令和2年から始まり、今年度で3回目。)

この「ランドセルカバー」は、交通安全を目的として、目立つように黄色生地を使用し、日本相撲協会のキャラクター「ひよの山」が横断歩道を渡ろうとする様子が描かれている。「こうつうあんぜん」と「すみだく」の文字は行司が番付を書く際の「相撲字」で記載されており、このカバーのために特別に書いた文字を使用している。

本日4月4日(月)に、岩友親方(元前頭 木村山)、間垣親方(元横綱 白鵬)、大関 貴景勝関が墨田区役所(吾妻橋一丁目23番20号)を訪れ、山本 亨墨田区長にランドセルカバーを手渡した。

間垣親方は、「ランドセルカバーを多くの子どもたちに使って欲しいです。そして、ぜひ大相撲を好きになってもらい、コロナが落ち着いたら交流などできたら嬉しいです。」と話している。また、貴景勝関は、「子どもたちが交通事故に合わないように活用してほしいです。ランドセルカバーを付けて登下校してくれている姿を見たら、我々力士の活力にもなります。大相撲にも興味を持ってもらえたら嬉しいです。」と話している。



《写 真》 ランドセルカバー

② 贈呈式の様子

左から岩友親方(元前頭木村山)、間垣親方(元横綱白鵬)、山本亨 墨田区長、大関 貴景勝関

《問合せ》教育委員会 庶務課 5608-6301

お問合せは、午後6時までにご利用いたします。(広報広聴担当 5608-6220)